

質問回答書

業務 筑西市デジタル人材育成に係る支援業務委託	質問期限	2026年4月22日(水) 17:00まで
-------------------------	------	-----------------------

■ 質問事項

No.	参照資料名 (仕様書、等)	ページ 番号	項目 番号	質問内容 (具体的に記載してください)	回答欄 (市記入用)
1	資料1 実施要項	2	4	本業務と同種の業務又は類似した業務の受託実績について、再委託実績は認められるでしょうか？	再委託で実施した実績も認めますが、委託先が正規に委託元(国や自治体等)から再委託の承諾を受けた上で実施した実績に限ります。
2	資料1 実施要項	4	8-(3)	(3) 提出部数 【参加申込】【企画提案】電子ファイル1部(DVD、CD、USBメモリなど) DVDなど物理媒体を用いず、電子ファイルを当社指定の方法でメールにて送付させていただきますいたいたいのですがよろしいでしょうか？	仕様のとおり、電磁的記録媒体を1部納品してください。
3	資料1 実施要項	4	8-(3)	参加申込書・企画提案書の提出について、「(4) 提出書類」に示す【参加申込】①～⑦一式と「(4) 提出書類」に示す【企画提案】⑧～⑩一式を期限内に、個別に提出してもよろしいでしょうか？	【参加申込】①～⑦と【企画提案】⑧～⑩を、個別に提出されても構いません。ただし、8(1)に記載のとおり、提出期間内にすべてが提出されない場合は失格となります。
4	資料1 実施要項	4	8-(4)	②応募者事業概要調書(様式第2号)について、5事業概要【会社概要】で記載を必須とする項目はございますか？	必須項目として、サービス内容や製品など具体的な事業内容をご記載ください。
5	資料1 実施要項	4	8-(4)	④成果品実績について、研修資料の一部等とありますが、こういった情報がわかる箇所を提出するとよろしいでしょうか？	過去に国や自治体に納品した研修資料や報告書などの実績が分かるものを提出ください。(公開されていない資料の場合、自治体名など顧客情報は適宜マスキングしてください)
6	資料1 実施要項	5	8-(4)	(4) 提出書類 ④ 成果品実績 ※類似業務実績調書(様式第3号)で報告した実績のうち主な成果物(研修資料の一部等) 実績調書に記載した一部の自治体(実績)成果物でよろしいでしょうか？それとも、すべてとなりますでしょうか？	一部の自治体(実績)成果物で差し支えありません。
7	資料1 実施要項	5	8-(4)	⑦財務関係書類(貸借対照表及び損益計算書(直近2期分))についても、データで提出ということでしょうか？	8(3)に記載のとおり、正本1部、副本1部(合計2部)、電子ファイル1部(DVD、CD、USBメモリなど)にて提出ください。
8	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	令和7年度実績での所属長対象研修における受講者数をご教示ください。	令和7年度は課長級職員が39名です。(令和6～7年度で課長級職員に対してのDX管理職研修が一巡するように実施)

様式第4号

No.	参照資料名 (仕様書、等)	ページ 番号	項目 番号	質問内容 (具体的に記載してください)	回答欄 (市記入用)
9	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	令和7年度実績における同様の研修において、良かった点、改善すべき点などがございましたら、教えていただけますでしょうか。	<p>行革DX推進リーダー・チャレンジャーは、BPMNを書き起こす手法が学べた等、アウトプットを重視した構成が評価されており、デジタル業務改善演習では受講者の約96%が「理解が深まった」と回答し、BPR演習については約84%が理解が深まったと回答しています。一方で、内部で発表を行う内容の業務を担当する職員の負担が大きいため、負担を軽減する必要があるという意見がありました。</p> <p>管理職向け研修では、BPR基礎研修で受講者の約87%、デザイン思考を使った課題解決ワークショップで約81%が「理解が深まった」と回答しており、「今後の業務にプラスになる情報が多く、講師の説明も簡潔で分かりやすかった」「事業展開や課の運営に悩んでいたので活用してみたい」等の声がありました。一方、「分かりづらい用語が多かった」「情報量が多く理解が追いつかなかった」といった意見もありました。</p> <p>自治体トップ向けDXセミナーは、昨年度はアンケートを実施していません。</p>
10	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	令和7年度実績の「実業務に基づくBPR演習(実践的BPR演習)」において、作成された業務改善計画の件数と内容をご教示ください。	<p>令和7年度は、以下の業務改善計画をグループでまとめ、計画の発表及び計画書の提出がされています。</p> <p>(行革DX推進リーダー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場立地法届出審査業務の業務効率化 電子申請等を活用したCW(ケースワーカー)訪問業務の効率化 国(県)統一システムの構築・導入による作付計画確認・交付申請業務改善 耕作放棄農地等のシステム化 <p>(行革DX推進チャレンジャー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市バス利用申請を電子回付・電子決裁へ移行し、審査の迅速化と管理の精度向上を実現する LINE見守り機能とヤクルト配達を組み合わせ、親族等と連携して確実な見守りを行う オンラインを活用した、Win-Winのシステム構築(粗大ごみ戸別収集に関するオンライン申請、オンライン決済、データ管理) 屋外広告物許可事務のオンライン完結化(申請～許可) 地域集会所との連携
11	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	令和7年度に実施された「デザイン思考を使った課題解決ワークショップ」や「ECRSでの業務改善集中演習」などの集合研修について、受講者からの事後アンケート結果(満足度、理解度、難易度に関する感想、あるいは「時間が足りなかった」「実務への落とし込みが難しい」等の改善要望)の概要をご開示いただくことは可能でしょうか。より受講者のニーズに寄り添ったプログラムを提案するための参考にさせていただきたく存じます。	<p>項番9及び10参照。</p>
12	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	調達の概要(2)本業務の背景(導入済みの主なツール):研修内で「exaBase 生成AI」等の導入済み生成AIツールを活用していただく場合、受講者全員(リーダー・チャレンジャー等)が一斉にアクセスし、複数回プロンプトを同タイミングで実行することになりますが、市の契約上、ライセンス数や利用回数(トークン数)の制限等、研修利用においてネックとなる制約はございますでしょうか。	<p>exaBase 生成AIを利用する場合のライセンスの同時接続数は50です。トークン数は、Standardモデルでは月1,100万字を上限としています。ただし、Economyモデル(Gemini 3 Flash、GPT-5 mini、Claude Haiku)は文字数制限がありません。</p> <p>通常の職員のDX研修で生成AIを活用する範囲においては、特段として問題はない想定です。</p>

様式第4号

No.	参照資料名 (仕様書、等)	ページ 番号	項目 番号	質問内容 (具体的に記載してください)	回答欄 (市記入用)
13	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	研修効果測定で実施するアンケートについて、いばらき電子申請・届出サービス等のノーコードツールを活用することは可能でしょうか？	可能です。
14	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	その他、内製ツールに記載されている「ノーコードツール」は、「いばらき電子申請・届出サービス」以外にございますでしょうか。	内製ツールに記載されている「ノーコードツール」とは、当市で開発した庁内向け調査照会システムを指しており、市販品ではありません。 なお、「いばらき電子申請・届出サービス」は内製ツールに含みません。
15	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	「PMツール」について、具体的なツール名をお伺いできますでしょうか。	内製ツールに記載されている「PMツール」とは、当市で開発した庁内向けプロジェクトマネジメントシステムを指しており、市販品ではありません。
16	資料2 要求仕様書	2	1-(2)	(2) 本業務の背景（導入済みの主なツール）にご記載頂いている「その他、内製ツール」の・ノーコードツール・PMツール・テレビ会議システム」の製品名をご教授ください。また、導入済みでないツールであっても、BPRの推進に資するアプリケーション・サービスであれば、研修素材として使用することをご認いただけますでしょうか。	内製ツールに記載されている「ノーコードツール・PMツール・テレビ会議システム」は、それぞれ、当市で開発した「庁内調査照会システム」「庁内向けプロジェクトマネジメントシステム」「LGWANテレビ会議システム」を指しており、市販品ではありません。 BPRの推進に資するアプリケーション・サービスを使用しても構いませんが、その際は、導入費用及びランニングコストが必要な場合は明示し(ランニングコストは5年分)、本件の見積りに含めて提案してください。
17	資料2 要求仕様書	3	1-(3)	昨年度（令和7年度）から継続して参加する職員はどの程度含まれますでしょうか。	今後、募集を行う予定であり、現在は未定です。
18	資料2 要求仕様書	4	2	研修時間や当日の持ち物や注意点などの案内は、受託者から各受講生に行う想定でしょうか。その場合、想定している連絡手段（例：チャットツール（Logoチャット）、メール等）も合わせてご教示ください。	研修時間、当日の持ち物、注意点などの案内は、行革DX推進課から各受講生に行います。 Logoチャットでの案内を予定しています。
19	資料2 要求仕様書	4	2	受講生が自身のPCを持ち込んでLGWAN環境外（インターネット等）に接続し、操作することは可能でしょうか。	差し支えありません。
20	資料2 要求仕様書	4	2	想定している開催場所においてWi-Fiの接続は可能でしょうか。	開催場所での講師の通信手段は、施設側のWi-Fiではなく、事業者が調達してください。 受講者はLGWAN回線（無線）の端末で参加し、仮想ブラウザを通してインターネット環境にアクセス可能な状態での受講となります。
21	資料2 要求仕様書	4	2	本業務の仕様 全般： 研修会場は市にてご用意いただけるとの認識ですが、演習等においてインターネット上のクラウドツール等を使用する場合、講師及び受講者が利用可能なWi-Fi等の通信環境（インターネット接続環境）は会場に整備されておりますでしょうか。	項番20参照。
22	資料2 要求仕様書	4	2-(1)	(1) 管理職向け研修（副部長級・課長級）の実施回数について、1つの研修を2回に分けて実施とありますが、1グループ受講者40人に対する1回2時間以上の研修を2グループ実施し2回という考え方や、1グループ受講者40人に対する1回2時間以上×2回の研修を2グループ実施という考え方のどちらでしょうか？	「1グループ受講者40人に対する1回2時間以上の研修を2グループ実施して2回」という考え方がです。

様式第4号

No.	参照資料名 (仕様書、等)	ページ 番号	項目 番号	質問内容 (具体的に記載してください)	回答欄 (市記入用)
23	資料2 要求仕様書	4-5	2-(2)	行革DX推進リーダー・チャレンジャー研修について、「合同で実施しても、分けて実施しても差し支えない」とありますが、仕様上の「合計15時間以上」は、合同で実施する場合の全体時間と理解してよいでしょうか。なお、分けて実施する場合の時間設定に関して、市として想定があればご教示ください。	行革DX推進リーダー・チャレンジャーが受講する研修時間が15時間以上となるようにしてください。すべて合同とする場合は15時間、分けて実施する場合は必然的に15時間以上となる認識です。市として時間設定はしませんので、研修構成を含め提案してください。
24	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	(2) 行革DX推進リーダー・チャレンジャー研修の実施回数について、合同で実施しても、分けて実施しても差し支えないとのことですが、4回をリーダー2回(日間)、チャレンジャー2回(日間)の計4回としても差し支えないという認識で合っているでしょうか？	項番23参照。
25	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	本業務の仕様 (2)行革DX推進リーダー・チャレンジャー研修: 本研修において、市導入済みのデジタルツール (exaBase 生成AI等) の演習を行う場合、研修当日は受講者全員が各自の業務PC等を持ち込み、研修会場内でインターネット (またはLGWAN) に接続して当該ツールを操作できる環境は整備されておりますでしょうか。また、LGWAN内で使用するツールの場合、講師へLGWAN端末を貸与頂けるのでしょうか。その他、制限や懸念事項があればご教示ください。	項番20をご参照ください。 なお、講師にLGWAN端末を研修会場において貸与することも可能ですが、その場合は契約により操作を許諾する必要があるため、契約前に申し出をしてください。
26	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	本業務の仕様 (2)行革DX推進リーダー・チャレンジャー研修: 庁内において、生成AIに入力してよい情報・入力してはいけない情報 (個人情報や機密情報のマスキング等) に関するガイドラインや利用ルールは既に策定・周知されておりますでしょうか。	業務上知り得た情報 (個人情報、機密情報など) を入力することはできないこととしております。庁内には『筑西市生成AI 利活用ガイドライン』を策定し、周知しています。
27	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	本業務の仕様 (2)行革DX推進リーダー・チャレンジャー研修: 仕様書において、リーダー・チャレンジャー研修の演習は「業務改善計画を作成する実践的演習」とされておりますが、計画に留まらず、「実際の解決のためのアクション (プロトタイプの作成や、業務効率化のための具体的なプログラムの構築等) を実装する」ところまで研修に含めることは認められるでしょうか。	左記の「リーダー・チャレンジャー研修の演習を計画だけではなく、実際の解決のためのアクションの実装」とする提案を認めます。
28	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	行革DX推進リーダーとチャレンジャーはそれぞれどのような役割を持っている、または期待していますでしょうか。	要求仕様書1(3)に記載のとおりです。
29	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	② BPR発表会 (幹部職員へのプレゼンテーション研修) について、令和7年度実績で実施されたでしょうか？また、実施された場合、発表者数・実施形式や発表内容などの実施内容をご教示ください。	令和7年度はBPR発表会は実施しておりません。 ただし、行革DX推進リーダー研修会、行革DX推進チャレンジャー研修においてグループ発表を行いました。
30	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	BRP発表会では、幹部職員が対面で出席し、聴講される場を想定されていますでしょうか。	ご認識のとおりです。

様式第4号

No.	参照資料名 (仕様書、等)	ページ 番号	項目 番号	質問内容 (具体的に記載してください)	回答欄 (市記入用)
31	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	BPR発表会の性質として、研修成果の確認もしくは実事業化の検討どちらに近いイメージでしょうか。	研修成果の確認よりも、業務改善計画の成果物を報告するイメージとしています。
32	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	BPR発表会について、「希望があった場合、発表会を実施する支援を行う」とありますが、提案・見積に当たっては、希望者数やグループ数は未定として、事業者側で一定の前提を置いて積算して差し支えないでしょうか。市として想定する規模があればご教示ください。	希望者数やグループ数は未定ですが、行革DX推進リーダー・チャレンジャー合わせて4グループ程度(1グループ4, 5人)を想定しています。
33	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	② BPR発表会(幹部職員へのプレゼンテーション研修)について、プレゼンテーションを受ける幹部職員は、市長を含む(3)市幹部職員向けDX研修受講者でしょうか?	ご認識のとおりです。
34	資料2 要求仕様書	4	2-(2)	② BPR発表会(幹部職員へのプレゼンテーション研修)における模擬発表会とは、BPR発表会本番に向けたリハーサルという認識で合っているでしょうか?	ご認識のとおりです。
35	資料2 要求仕様書	4	2-(3)	市幹部職員向けDX研修で想定している内容、もしくは、受講後の成果として期待している状態等はございますでしょうか。	2-(3)「市幹部向けDX研修」は、市トップとして自治体DXの必要性とリーダーシップの在り方、庁内の行革DXを推進する意義を理解している状態を想定していますが、具体的な内容については事業者からの提案を求めます。
36	資料2 要求仕様書	5	2-(4)	(4)全職員向け研修動画の提供について、仕様内容に研修効果測定の記載がないものの、仕様書P3「1 調達の概要(6)スケジュール」に研修結果の評価とありますが、研修効果測定は仕様で定められているのでしょうか?	(4)全職員向け研修動画については、研修効果測定は当該仕様には含めません。(当市にて受講後テストを作成)
37	資料2 要求仕様書	5	2-(4)	本業務の仕様(4)全職員向け研修動画の提供: 「デザイン思考の基礎」及び「EBPMの基礎」に関する動画教材の作成・納品について、弊社が既に保有している自治体向けの汎用的な動画教材(他自治体での実績あり)を、筑西市様向けに一部カスタマイズして提供する形で要件を満たしますでしょうか。それとも、完全新規での撮影・制作が必須となりますでしょうか。	仕様書の要件を満たしていれば、左記の提供方法でも差し支えありません。
38	資料2 要求仕様書	5	2-(5)	本業務の仕様(5)業務実施に係る留意事項: 研修欠席者向けに行う「講義の録画及び動画(mp4)の提供」につきまして、専用のビデオ撮影機材等の持ち込みが必要でしょうか。あるいは、研修会場に設置されたPC等を用いて、Web会議ツールの録画機能を使用した「簡易的な録画」でも要件を満たしますでしょうか。	左記のWeb会議ツールの録画機能を使用し録画でも要件を満たしています。

様式第4号

No.	参照資料名 (仕様書、等)	ページ 番号	項目 番号	質問内容 (具体的に記載してください)	回答欄 (市記入用)
39	資料2 要求仕様書	6	3-(1)	(1) 成果物の納品方法 ④成果物は紙媒体又は電磁的記録媒体により作成し、本市から特別に示す場合を除き、原則紙媒体は正1部・副1部、電磁的記録媒体は1部を納品すること。 電磁的記録媒体で納品する場合、電磁的記録媒体を用いず、電子ファイルを当社指定の方法でメールにて送付させていただきたいのですがよろしいでしょうか？	仕様のとおり、電磁的記録媒体を1部納品してください。
40	資料2 要求仕様書	7	4-(1)	「受託者の情報セキュリティ対策の管理体制については、作業実施体制とは別に作成すること」とありますが、こちらは、全社的な情報セキュリティ管理体制（組織図や規定等）を指すものでしょうか。 もしくは、プロジェクト単位の情報セキュリティ対策における作業要員や、管理・報告体制を指すものでしょうか。	実際の作業体制とは別に、本件のプロジェクトのセキュリティ管理を担保する事業者の体制を示してください。
41	資料2 要求仕様書	7	4-(1)	実施体制・方法(1)作業実施体制 表2: 業務責任者の役割として「原則として全ての定例会に出席する」と規定されておりますが、遠方（県外）からの参画を想定した場合、ZoomやTeams等の「オンライン（Web会議）での出席」は認められますでしょうか。	定例会については、オンライン(Web会議)での出席でも差し支えありません。
42	資料2 要求仕様書 / 資料5 審査委員会評価項目一覧	5/2	2-(4) / 2.4.1	全職員向け研修動画について、要求仕様書では「①デザイン思考の基礎」「②EBPMの基礎」と記載されていますが、審査委員会評価項目一覧では「デザイン思考の基礎」「BPRの基礎」と記載されています。提案及び納品対象として正しい動画テーマは、どちらを正と理解すればよいでしょうか。	正しいテーマは仕様書の「①デザイン思考の基礎」「②EBPMの基礎」です。審査委員会評価項目一覧の「BPRの基礎に関する動画」は「EBPMの基礎に関する動画」訂正します。
43	資料3 提案書作成要領	1	1	提案書は、表紙・目次を除き、20頁以内という認識で合っているでしょうか？	様式6号とは別に、提案書内に表紙、目次を設ける場合は、20頁以内に含めてください。企画書の構成は問いません。なお、様式6号は20頁に含みません。
44	資料3 提案書作成要領	1	1-(2)	(2) 提案書は、「2 審査委員会評価項目一覧」の「大項目・中項目・小項目」をそれぞれ小見出し、提案書に対する評価項目をタイトルとして、日本産業規格（JIS）A4用紙10枚20頁以内（縦横いずれも可）で作成すること。 → 規定の20頁以内には、表紙「様式第6号企画提案書表紙」も含まれますでしょうか？	「様式第6号企画提案書表紙」は20頁に含みません。
45	資料5 審査委員会評価項目一覧	2	3.1.1	必須要件の「担当プログラムに関する十分な知識を有し、著作権・利用許諾に対応できる者」について、著作権・利用許諾権に対応できるということはどのような基準で判定されるかご教示ください。	評価項目一覧を元に、評価は審査委員に委ねられます。

様式第4号

No.	参照資料名 (仕様書、等)	ページ 番号	項目 番号	質問内容 (具体的に記載してください)	回答欄 (市記入用)
46	資料5 審査委員会評価項目一覧	3	3.3.1	必須事項で「業務責任者の設置（同種・同規模の研修事業運営管理経験者）」と定められていますが、仕様書P7「4 実施体制・方法」で責任者には同要件が定められておらず、作業要員の中に「自治体向けICT研修等業務の責任者としての経験を3件以上有する者が含まれていること」とされています。実施体制において、役割ごとに求められる資格要件が何かご教示ください。	審査委員会評価項目一覧にて必須事項としているのは「自治体向けICT研修等業務の責任者としての経験を3件以上有する者が含まれていること」とご理解ください。
47	資料5 審査委員会評価項目一覧	1	1.1.2	令和7年度の研修内でも「実業務に基づくBPR演習(実践的BPR演習)」が実施されておりますが、そこで作成された業務改善計画は、その後実際に庁内で実行され、業務時間削減等の成果（定量的な効果）につながっておりますでしょうか。実行に移すにあたっての課題（例:他部署との連携不足、管理職の理解不足など）があれば併せてご教示ください。	現在、取組中ですが、業務時間削減等の成果（定量的な効果）を含むものや市民の利便性に資する提案も含まれています。詳細は項番10番を参照してください。 実行に移すにあたっての課題は、(1)原課や行革DX推進リーダー・チャレンジャーのモチベーション維持、(2)行革DX推進リーダー・チャレンジャーの業務改善業務の時間確保、(3)原課の一般職員の業務改善に対する不理解や連携不足、(4)実行可能な改善計画を立案する企画力や新しい発想の不足、(5)管理職の協力体制に理解や温度感の違いがあること、(6)DX主管課の人的リソース不足による現場へのコミット不足などが挙げられます。
48	資料5 審査委員会評価項目一覧	1	1.1.2	プロポーザルの評価項目において、「令和7年度研修実績を踏まえた改善提案」が求められております。これに関連し、令和7年度に「行革DX推進リーダー（15名）」および「チャレンジャー（17名）」として研修を受講された皆様の、研修後の実務における活動状況（例:研修で作成した計画が現場で実行・定着しているか、あるいは実践においてどのような壁や課題にぶつかっているか等）について、市として把握されている傾向や課題感がございましたらご教示いただけますでしょうか。	項番47参照。
49	資料5 審査委員会評価項目一覧	3	4.1.2	加点要件にて、「複数年にわたる継続的な人材育成支援の実績」が提示されておりますが、こちらは複数年事業の人材育成支援実績か、同一自治体での複数年連続での研修実績か、どちらの認識でしょうか？	同一自治体での複数年連続での研修実績を想定しています。
50	様式1 参加申込書	1	-	押印は電子印でよろしいでしょうか？	差し支えありません。
51	様式5 見積書	1	-	押印は電子印でよろしいでしょうか？	差し支えありません。
52	様式6 企画提案書表紙	1	-	押印は電子印でよろしいでしょうか？	差し支えありません。